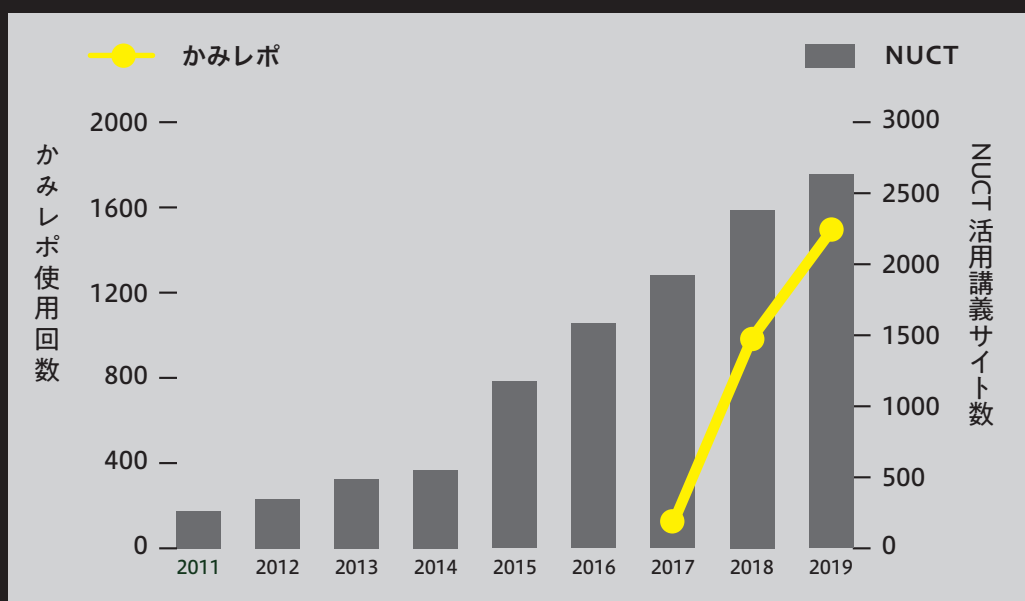


NUCT 活用集

2020 年度春版

NUCT をバージョンアップしました

- ・ドラッグ&ドロップでファイルを簡単にアップロード！
- ・スマホから見やすくなりました！



2020 年 3 月 (改訂版)

名古屋大学 情報連携統括本部

受講者のポータルや
全学メールに一斉連絡ができます。

NUCTで受講者への一斉連絡が容易に

- 問題：連絡の際に受講者全員のメーリングリストの作成が必要です。
- 活用法：NUCT上の講義サイトにある「お知らせ」にアナウンスしたい内容を追加します。
- 効果：受講者の「名大ポータル」やNUCTの「お知らせ」に一斉表示することができます。また、受講者全員の「全学メール」にも送ることができます。



リソースを活用して講義を円滑に進めましょう

- 問題：資料の配布が印刷したプリントを介してしか行えません。
- 活用法：NUCTのリソースにスライド資料などをドラッグ&ドロップでアップロードします。リソースの機能を用いてHTMLページやウェブリンク集、参考文献集を作成します。
- 効果：プリントアウトの手間が省け、受講者への共有が容易になります。pdf、powerpoint等のファイルもアップロード可能です。講義資料、課題、テストを、それぞれのツールに移動することなく、提示できるようになります。また、NUCT上にウェブページやウェブリンク集、参考文献集を作成することで、受講者のコンテンツへのアクセスをNUCT上で完結させられるので、コンテンツの共有がスムーズに行えます。



講義資料、参考資料を印刷せずに
受講者に配布できます。

NUCTで課題やレポートを出題しましょう

- 問題：講義時に、課題やレポートを出席者のみにしか出題できません。
- 活用法：課題ツールに、出したい課題の内容、締切日時、受付レポート形式などを設定して、課題を受講者に公開します。
- 効果：受講者全員に課題の出題がオンラインで可能になります。また、課題の提出・未提出が一覧で表示されるので提出状況の把握が容易です。提出日時の把握も簡単になります。課題ツールで課題の採点も行えます。



オンラインでの
課題・レポートの出題が可能です。

NUCTで成績や出席状況を管理しましょう

- 問題：成績をExcelで入力していますが、管理が面倒です。紙による出欠確認は、集計に時間がかかります。
- 活用法：成績簿ツールや課題ツール、小テストツールを用いて成績の管理を行います。小テストツールで講義に関する簡単な質問を作成し、受講者に回答させることで出欠確認を行います。(インターネットが利用可能な環境に限ります。)
- 効果：既に受講者データが登録されているため入力漏れがなく、自動的に点数の集計と成績付けが行われるため、成績の計算間違いがなくなります。Excelファイルに出力してダウンロードすることもできます。また、小テストは回答、未回答が一覧で表示されるため出欠確認が容易です。

成績の計算間違いが
なくなります。



そのほかにこんな使い方も ...

●講義ページの作成：

講義用 Web ページが簡単に作成でき、再編集も簡単に行えます。
一般に公開したくないページについては、受講者だけ閲覧可能という設定もできます。

●試験の実施：

自動採点機能を利用することで採点する手間が省け、採点間違いも無くなります。
成績簿ツールでの得点管理ができます。Excel 形式での試験結果のダウンロードも行えます。

●アンケートの実施：

簡単に Web アンケートが作成でき、選択形式の問題については
回答結果の集計が自動的に行われるので集計作業が不要です。結果を Excel に書き出すこともできますので、取りまとめも迅速にできます。

NUCT の詳細な機能や使い方を

NUCT 上のページにて案内しております。
ぜひご活用ください。

URL: <https://ct.nagoya-u.ac.jp/portal>

- NUCT 紙レポート連携
- NUCT 活用集動画講座版
- NUCT 概要紹介ビデオ
- NUCT 入門 (オンライン講習)
- NUCT 教材作成入門 etc...

もっと詳しく知りたい方は！

NUCTで受講者への個別連絡が容易に

●問題：

受講者に個別に連絡したいが、メールアドレスがわかりません。

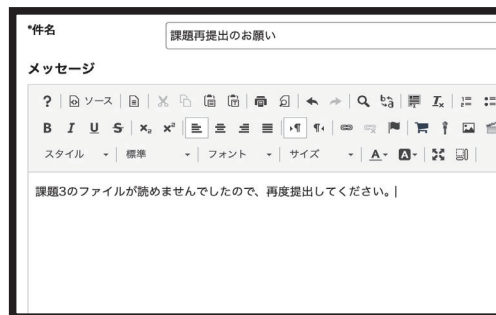
●活用法：

メッセージツールで個別にメッセージを送れます。

●効果：

「メールアドレスにこのメッセージのコピーを送信」をチェックすると
メッセージが受講者の全学メールにも送信されます。

メールを個別に送信できます。



NUCTで紙答案をもっと便利に使いましょう

●問題：

紙レポートを利用しているのですが、返却は成績入力が煩わしいです。

●活用法：

NUCT 紙レポート連携システム「かみレポ」を利用します。

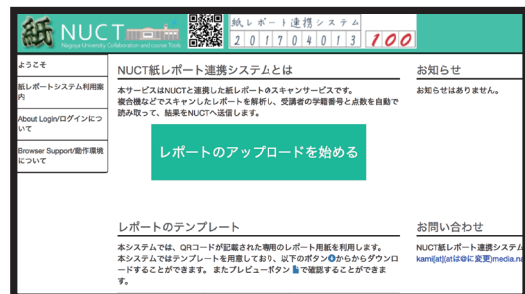
(<https://kami.media.nagoya-u.ac.jp/scan/>)

●効果：

「かみレポ」は、Web ブラウザを通して利用できます。採点済みレポートをスキャンして作成された PDF ファイルを「かみレポ」にアップロードすると、学籍番号と点数を自動的に認識します。認識結果は NUCT へ自動的に入力することができ、レポート用紙も PDF ファイルとして NUCT 上で返却されます。
任意のスキャナーを使用できるので、居室から気軽に利用できます。

高速、高精度で

居室から気軽に利用できます。



採点結果を NUCT 上で管理できます。

学籍番号や点数を入力する手間が省けます。

NUCTから動画ファイルを視聴できるようにしましょう

●問題：

講義に関連する動画を受講者に見せるために、外部の動画配信サービスを利用しています。

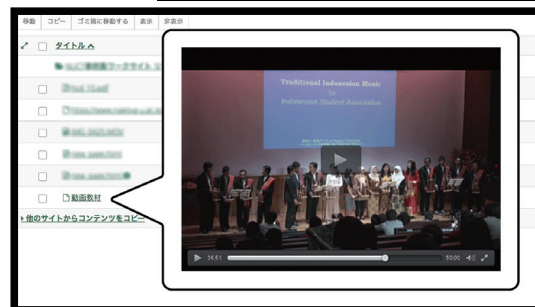
●活用法：

NUCT と連携したメディアスタジオの動画配信サービスを利用できます。
50MB までの動画ファイルなら、NUCT 上にアップロードすることもできます。

●効果：

動画の視聴を学内の者や講義受講者に限定できるようになります。
動画コンテンツを外部のサービスに預ける必要がなくなります。

動画の視聴を受講者に限定できます。



動画配信サービスについては

<http://media.itc.nagoya-u.ac.jp/studio/>
をご覧ください。

字幕機能を追加しました。日本語、英語、中国語、ドイツ語など多くの言語が追加可能です。SubRip(.srt) や WebVTT(.vtt) などの字幕ファイル形式に対応しています。

NUCT Q & A 抜粋

- Q. NUCTにログインできません。どうしたら良いですか。
- A. NUCTにログインするには、名古屋大学IDおよびパスワードが必要です。
不明の場合は、情報連携統括本部情報推進部情報基盤課(共同利用担当) (情報基盤センター1F窓口、内線：4354) へお問い合わせください。なお、IDパスワードの通知は、窓口で手渡しまたは学内便での対応になります。

- Q. NUCTを講義で使いたいのですが、利用申請をするにはどうすればよいですか。
- A. 学部の全ての講義が登録されていますので、ログインすればいつでも利用できます。

- Q. 大学院の講義でも利用できますか。
- A. 利用できます。2020年度春学期については一括登録の方向で調整しておりますが、NUCTトップページの「講義での利用申請」に記載された必要事項をご記入の上、メールでお申し込みいただくことでも利用可能になります。

- Q. 学部の全講義が自動登録されるとはどのようなことですか。また、講義に使用しなければならないでしょうか。
- A. 学部の講義については、個別に利用申請しなくても、教務システムと連携し全講義のコースが自動的に作成され受講者が登録された状態になります。講義での使用は必須ではありません。お試しでもご利用いただけます。

- Q. 次年度の講義の準備をしたいのですが、学部の講義のコースは、いつ登録されるのですか。
- A. 3月20日頃の予定です。受講者情報が登録されるのは、4月以降になります。

- Q. 教務システムと受講者情報は連携していますか。
- A. 教務システムで履修登録された学生のリストから、NUCTの講義コースに受講者ユーザの登録をしています。

- Q. TAを講義コースに登録するにはどうすればよいですか。
- A. 「サイト情報」ツールに移動して「参加者の追加」からTAの名古屋大学IDを一人一行ずつ入力し、続いて、参加者のロールを「Teaching Assistant」に設定すると完了です。

- Q. 講義コースのアクセスログを見ることはできるでしょうか。
- A. 講義コースごとに「訪問者」「アクティビティ」「リソース」の各ログを閲覧することができます。
「サイト情報」ツールに移動して「ツールを編集」のリストから「統計」ツールを追加してください。

- Q. 画面左側のツールの順序を変えたり、消したりできますか。
- A. サイト情報ツールから可能です。

- Q. NUCTについて、もっと知りたくなりました。
- A. NUCTのトップページには、様々な案内があります。<https://ct.nagoya-u.ac.jp/>にアクセスしてみましよう。

- Q. 講習会はありますか。
- A. 例年3月頃、9月頃に実施しています。教職員の方には開催通知をメール等でご案内しています。
また、各部局での出張講習会なども受け付けています (nuct-admin@ct.nagoya-u.ac.jp)。
講習会資料のNUCTホームページからダウンロードできます。

NUCT は NUportal と連携しています。

全学メールを利用するようご指導下さい。
全学メールについてはこちらをご覧ください。

<https://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/zengakumail/>